



年頭のご挨拶

一般社団法人 岩手県畜産協会
会長理事 田沼征彦

初春を迎え、一言ご挨拶を申し上げます。まずもって、皆様におかれましては、つつがなく新たな年を迎えたることと存じます。心からお慶びを申し上げます。また、昨年中は、本県の畜産振興のために、一方ならぬご尽力を賜ったことに、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年12月に、日本漢字能力検定協会が「今年の漢字」を発表しました。皆様すでにご存知のとおり、安全・安心の「安」という漢字が選ばれました。このウ冠に女と書いて、「安」という漢字ですが、調べて見ますと、「家の中で女性が安らぐ」という意味だということあります。

しかしながら、昨年を振り返りますと、実際にはこの「安」が揺らいだ一年ではなかったかと思うところでございます。

畜産関係者にとって、やはり最大の不安として受け止めざるを得なかったのは、環太平洋パートナーシップ協定（TPP）の大筋合意でござります。担い手の高齢化や生産資材の高止まりによる生産基盤の縮小が続く中、協定の発効までまだ数年あるとはいえ、長期的には、防波堤となる関税が大幅に削減される内容になったことは残念でなりません。

昨年末には、TPP協定の経済効果分析が公表され、農林水産分野の評価については、TPP関連政策大綱に基づく国内対策の効果を前提とした上で、農家所得が確保されるとしております。国に対しても、影響を過小評価することなく、実効性のある国内対策をしっかりと実施していただくよう、引き続き、皆様と一緒にになって要望して参りたいと存じます。

一方で、本県の畜産生産基盤の強化に、産地自らが努力することも求められております。本県におきましても、前段に申し上げましたとおり、生産基盤の縮小傾向が続いておりますが、そうした中にあって、規模拡大を図って経営を安定させようとする意欲的な生産者の方々が多く存在することも事実でございます。こうした方々を核として、生産基盤が維持されるよう、関係機関・団体がスクラムを組んで支援して参りたいと存じます。

結びに、生産者の方々をはじめ、関係機関・団体の皆様の英知を結集して、この難局を乗り越え、畜産岩手が益々発展すること、さらには、畜産に関わる全ての皆様のご健勝ご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

新春を迎え心よりお慶び申し上げます。 本年も何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成28年 元旦

会長理事	田沼征彦	理 事	沼崎光宏	理 事	浅水泰彦
副会長理事	佐藤彰	ク	村川健一	ク	遠藤啓介
常務理事	高橋喜和夫	ク	本田敏秋	監	松本主税
理事	佐々木和博	ク	伊達勝身	ク	鈴木博文
ク	畠山俊彰	ク	多田洋悦	ク	佐々木勲
ク	小原市右エ門	ク	佐藤文城		
ク	工藤忠義	ク	家子剛		職員一同

平成28年畜産関係機関・団体新年交賀会

1月8日、ホテル東日本盛岡において、平成28年畜産関係機関・団体新年交賀会が、約170名の出席により開催されました。冒頭、田沼征彦一般社団法人岩手県畜産協会会长理事からご挨拶をいただきました。岩手県農林水産部長小原敏文様、岩手県議会議員で畜産議員クラブ会長の千葉伝様からご祝辞を頂戴し、岩手県農業会議会長佐々木和博様の乾杯ご発声の後、和やかかつ賑やかに新年を祝うとともに、平成28年の本県畜産の発展に決意を新たにする会となりました。



ご挨拶を行う田沼会長

平成28年の子牛市場も高値でスタート！

今年最初の黒毛和種子牛市場が、1月6日・7日の二日間、県南市場で開催されました。

雌の平均は694,648円、去勢の平均は780,683円で、総平均が744,922円と今年も高値のスタートとなりました。

せりに先立って行われた初市式では、畠山俊彰全農岩手県本部長が、「宮城全共に向けて、日本一を目指して取り組みたい」と決意を述べられました。



初市式でいさつする
全農いわて畠山本部長



セリ市場の様子

もくじ CONTENTS

年頭のご挨拶	1	惣菜製造技術共励会(発表会)が開催されました…7
役員のご挨拶	2	第2回牛飼い女子会・女性リーダー研修会開催…8
平成28年の子牛市場も高値でスタート！	2	高病原性鳥インフルエンザ発生に備えて講習会を開催…8
平成26年度に実施した経営診断の概要	3	川又紀元氏が農事功労者表彰を受賞…9
第59回岩手県畜産共進会「肉牛の部」終了…5	5	畜産の研究…9
第14回全日本ホルスタイン共進会で		畜産技術情報…11
本県代表牛が面目躍如…6		家畜の保健衛生…12
(有)コマクサファームが最優秀賞を受賞！…6		子牛市場及び家畜市場成績…12

発行所

一般社団法人 岩手県畜産協会

〒020-0605 岩手県滝沢市砂込389番7

☎ 019-694-1300(代)

FAX 019-694-1305

Internet Address <http://iwate.lin.gr.jp>

E-Mail Address info@iwate.lin.gr.jp

(定価110円)会員の購読料は

会費に含まれる

印 刷 小 松 総 合 印 刷 株 式 会 社

平成26年度に実施した 経営診断の概要

《肉用牛部門》

平成26年度に実施した黒毛和種繁殖経営15事例(55.6%)、黒毛和種肥育経営5事例(18.5%)、日本短角種繁殖経営4事例(14.8%)、日本短角種肥育経営2事例(7.4%)の診断結果を経営形態別に分析した結果をお知らせします。

1 繁殖経営

(1) 黒毛和種

ア 診断の実施は15事例であり、飼養頭数規模別は次表のとおり。

【飼養頭数規模別事例数】

区分	10頭未満	10~30頭未満	30~50頭未満	50頭以上
事例数	2(13.3%)	6(40%)	5(33.4%)	2(13.3%)

イ 診断結果の概要

成雌1頭当たり子牛分娩頭数の平均は0.81頭で前年比0.03頭増加した。

平均分娩間隔は13.1か月で前年比0.9か月短縮した。これは、不妊牛の更新及び淘汰が進んだことが要因の一つと考えられるが、中には猛暑の影響により繁殖成績が低下した事例もみられた。

日齢体重は、雌0.93kgで前年比0.01kg減少し、去勢1.05kgで前年比0.01kg増加した。

子牛1頭当たり販売額(雌・去勢平均)は551,284円で、前年より54,784円上回ったことにより、成雌牛1頭当たり売上高は398,467円で、前年より64,128円上回り、成雌牛1頭当たり年間所得は76,582円で、前年より69,644円上回った。その結果、所得率は、前年より17.1%高い19.2%であった。

しかし、規模拡大途中の経営体では、子牛の自家保留により子牛販売頭数が伸びず、収入が計画を下回る経営体もあった。

【生産技術項目(標準偏差)】

区分		25年 (15例)	26年 (15例)
成雌1頭当たり子牛出産頭数	頭	0.78(±0.13)	0.81(±0.1)
成雌1頭当たり子牛販売頭数	頭	0.67(±0.14)	0.71(±0.11)
分娩間隔	月	14.0(±2.0)	13.1(±1.2)
子牛事故率	%	4.1(±5.2)	3.5(±4.5)
雌子牛	出荷日齢	286(±15)	288(±14)
	出荷時体重	269(±15)	267(±13)
	日齢体重	0.94(±0.06)	0.93(±0.05)
去勢子牛	出荷日齢	286(±14)	277(±15)
	出荷時体重	296(±16)	291(±11)
	日齢体重	1.04(±0.051)	1.05(±0.06)

【損益項目(標準偏差)】

区分		25年	26年
子牛販売額(雌・去勢平均)	円	496,500 (±64,529)	551,284 (±57,888)
成雌牛1頭当たり売上高	円	334,339 (±79,727)	398,467 (±103,392)
成雌牛1頭当たり年間所得	円	6,938 (±130,351)	76,582 (±38,222)
所得率	%	2.1 (±45.0)	19.2 (±12.0)

(2) 日本短角種

ア 診断の実施は4事例であり、飼養頭数規模別では、10~20頭規模が3事例、10頭未満が1事例であった。

イ 診断結果の概要

成雌1頭当たり子牛分娩頭数は0.91頭で、前年比0.18頭増加した。

平均分娩間隔は12.4か月で、前年比0.5か月短縮した。これは、放射能セシウム除染作業終了に伴う放牧解禁などの効果が考えられる。

日齢体重は、雌1.02kgで前年比0.02kg増加、去勢1.09kgで前年比0.08kg増加した。

子牛1頭当たり販売額(雌・去勢平均)は、受精卵移植により生産された黒毛和種子牛等を含む全体の平均で506,064円、前年より206,529円上回った。

成雌牛1頭当たり売上高は375,635円で、前年より88,724円上回った。

謹賀新年



ご宿泊 ご宴会にご利用下さい。

くすまき交流館 フラワー

TEL. 0195-66-0555 FAX. 0195-66-0511

くすまき高原牧場

一般社団法人 葛巻町畜産開発公社

TEL. 0195-66-0030 FAX. 0195-66-0031

乳製品の自宅配ってあります。

ミルクハウスくすまき

TEL. 0195-66-0030 FAX. 0195-66-0031

風車が回る高原の焼肉レストラン

レストルカウス袖山高原

TEL/FAX. 0195-68-2010

〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻40-57-125
TEL. 0195-66-0211 FAX. 0195-66-0755

成雌牛1頭当たり年間所得は47,777円で、前年より3,416円上回ったものの、生産資材の高止まりや労働費の増加などにより、所得率は12.7%で、前年より2.8%下回っている。

【生産技術項目（標準偏差）】

区分		25年 (5例)	26年 (4例)
成雌1頭当たり子牛出産頭数	頭	0.73(±0.42)	0.91(±0.12)
成雌1頭当たり子牛販売頭数	頭	0.96(±0.14)	0.74(±0.13)
分娩間隔	月	12.9(±0.7)	12.4(±0.7)
子牛事故率	%	0.0(±0.0)	2.1(±0.36)
雌子牛	出荷日齢	日	240(±20)
	出荷時体重	kg	239(±22)
	日齢体重	kg	1.00(±0.07)
去勢子牛	出荷日齢	日	237(±18)
	出荷時体重	kg	240(±40)
	日齢体重	kg	1.01(±0.12)

【損益項目（標準偏差）】

区分		25年	26年
子牛販売額（雌・去勢平均）	円	299,535 (±113,504)	506,064 (±167,338)
成雌牛1頭当たり売上高	円	286,911 (±109,473)	375,635 (±111,267)
成雌牛1頭当たり年間所得	円	44,361 (±142,544)	47,777 (±64,645)
所得率	%	15.5 (±87.1)	12.7 (±24.2)

2 肥育経営

(1) 黒毛和種

ア 診断の実施は5事例であり、飼養頭数規模別は、100頭以上が1事例、50~100頭が3事例、50頭未満が1事例であった。

イ 診断結果の概要

雌若齢及び去勢若齢肥育において、肥育期間並びに肥育終了時体重に大きな変化は見られなかった。肥育素牛が高騰している中にあって繁殖経営を組み入れた経営では、肥育専門経営に比べ素牛購入費の支出が大きく抑

制されていた。

大部分の経営体では系統預託事業を活用しているが、一部に低利な制度資金を活用した素牛導入を実施しコスト低減に努めている経営体もあった。

一頭一日当たりの増体量は、雌で0.04kg、去勢で0.01kg増加した。

肥育牛出荷1頭当たりの売上高は793,042円で、前年より130,909円上回ったものの、素牛高などにより、年間所得は108,217円で、前年より159,551円下回り、所得率は25.0%と前年より39.5%低下した。

【生産技術項目（標準偏差）】

区分		25年(3例)	26年(5例)
雌若齢	肥育期間	日	609(±16)
	肥育終了時体重	kg	600(±8)
	一頭一日当たりの増体量	kg	0.55(±0.00)
去勢若齢	肥育期間	日	612(±8)
	肥育終了時体重	kg	727(±42)
	一頭一日当たりの増体量	kg	0.70(±0.02)

【損益項目（標準偏差）】

区分		25年	26年
肥育牛出荷1頭当たり売上高	円	662,133 (±212,456)	793,042 (±196,872)
肥育牛常時1頭当たり年間所得	円	267,768 (±96,224)	108,217 (±61,295)
所得率	%	64.5 (±21.7)	25.0 (±8.6)

(2) 日本短角種

ア 診断は2事例であり、飼養頭数規模は未満と20頭以上の規模が各1事例であった。

イ 診断結果の概要

産直取引形態をとっている経営体では前年に出荷遅延が生じていたが、本調査対象期間にあっては出荷が順調なため肥育期間が短縮されている。

一頭一日当たりの増体量は、雌で0.11kg、去勢で0.17kg増加した。

謹んで新春のお祝詞を申し上げます
母豚2,000頭の一貫経営

・農場HACCP認証農場 ・良質豚ぶん堆肥の供給

・徹底した衛生管理と優良系統豚による齊一性の高い高品質豚肉の生産・供給

「南山形養豚組合」

岩手町大字川口36-242-3
TEL. 0195-62-9087 FAX. 0195-62-9373

※精肉のご用命は岩手畜流会（食肉専門店）へ



中央畜産会認証第1号（南山形）

肥育牛出荷1頭当たり売上高は663,935円と、価格交渉による産直取引単価の上昇などにより前年より192,992円上回った。

成雌牛1頭当たり年間所得は123,395円で、前年を大きく上回り、所得率は29.9%となっている。

【生産技術項目（標準偏差）】

区分		25年(2例)	26年(2例)
雌若齢	肥育期間	日	672(±37)
	肥育終了時体重	kg	709(±15)
	一頭一日当たりの増体量	kg	0.72(±0.03)
去勢若齢	肥育期間	日	674(±21)
	肥育終了時体重	kg	750(±5)
	一頭一日当たりの増体量	kg	0.78(±0.01)

【損益項目（標準偏差）】

区分	25年	26年
肥育牛出荷1頭当たり売上高	円 470,943 (±4,667)	円 663,935 (±9,771)
肥育牛常時1頭当たり年間所得	円 △92,909 (±8,792)	円 123,395 (±97,871)
所得率	% △26.8 (±0)	% 29.9 (±24)

3まとめ

繁殖経営にあっては、分娩間隔の短縮に一層努める一方で、自家保留による後継牛確保など、生産基盤を強化することが重要である。

肥育経営にあっては、素牛価格のかつてない高騰が続いている、今後、素牛導入に係る資金調達が課題となるものと考えられる。

また、疾病による経営への影響が大きく、衛生対策により一層注意が必要である。

第59回岩手県畜産共進会 「肉牛の部」終了

第59回岩手県畜産共進会の最後となる「肉牛の部」は、11月7日(土)に株式会社岩手畜産流通センターを会場として、雌35頭、去勢65頭の計100頭の出品により開催されました。(公社)日本食肉格付協会岩手事業所斎藤弘美所長を始め4名の審査員による厳正な審査の結果、北上市和賀町の千葉洋子さん出品の枝肉が栄えある名誉賞を受賞しました。審査員を代表して斎藤所長から、「本年度の出品牛は平均29.9か月齢で4等級以上の上位等級割合は87%と昨年とほぼ同じ結果であり、去勢は筋間脂肪や、脂肪の付着状態でばらつきがみられ、昨年と比較してやや精彩を欠いていたが、雌は昨年の成績を大幅に上回っていた。今年度の名誉賞を受賞した枝肉については、父牛「光平照」、生後月齢30.2か月の去勢で、枝肉重量485kg、胸最長筋面積69.0cm²、ばらの厚さ8.6cm、歩留基準値76.9、BMS No.「12」、BFS No.「3」の規格「A-5」の評価となった。胸最長筋のみならず周囲筋の脂肪交雑状態も良好で、肉色は鮮やかで、肉のきめ細かく、脂肪の質も良好であり、「質・量」を

兼ね備えた、まさに名誉賞にふさわしい枝肉である。」と講評をいただきました。共進会出品の枝肉成績は次のとおりです。

メス	枝肉重量	423.9kg(536kg～344kg)
	胸最長筋面積	61.7cm ²
	バラの厚さ	8.3cm
	皮下脂肪の厚さ	2.8cm
	歩留基準値	75.2%

去勢	枝肉重量	503.1kg(645kg～376kg)
	胸最長筋面積	63.9cm ²
	バラの厚さ	8.9cm
	皮下脂肪の厚さ	2.7cm
	歩留基準値	75.0%



名譽賞を受賞した北上市の千葉さん

謹んで新春のご祝詞を申し上げます
動物の健康は人の健康につながる

●動物用医薬品販売の全国ネットワークを駆使し、あらゆる動物の健康維持に貢献します。

動物用医薬品・畜産用資材・器材・医療機器・医薬品
MPアグロ株式会社

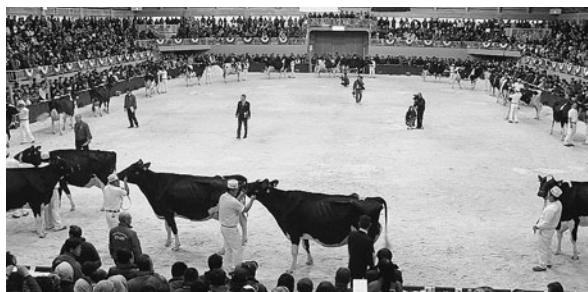
本社：北海道北広島市大曲工業団地6-2-13
盛岡支店：TEL 019(638)3291 一関支店：TEL 0191(23)2756

第14回全日本ホルスタイン共進会で本県代表牛が面目躍如

10年振りの開催となった第14回全日本ホルスタイン共進会は、平成27年10月23日～26日までの日程で、北海道勇払郡安平町早来の全日本ホルスタイン共進会場において、42道府県からホルスタイン種14部門及びジャージー種4部門で過去最多となる380頭の出品により、体型・資質の改良成果が競われました。

岩手県からは、第59回岩手県畜産共進会ホルスタイン種の部で代表に選抜されたホルスタイン種、ジャージー種合わせて29頭が出品しました。

本県代表牛は、名譽賞の獲得こそ逃したものの優等賞入賞が3頭で、北海道、岡山県に次ぐ3位、また、各部序列10位までの入賞では、北海道に次



共進会審査風景

ぐ第2位（府県ではトップ）となりました。このほか、共進会多回出品者表彰も行われ本県からは小岩井農場（10回）、漆真下孝幸さん（6回）、外谷辰也さん（5回）が受賞しました。

また、高校生のリードマンコンテスト及び高等学校出品枠に、岩手県立盛岡農業高等学校が参加しました。大きな大会の中で、岩手の酪農の将来を担う若い力が育っていることを確認できた大会ともなりました。

■第14回全日本ホルスタイン共進会岩手県出品牛成績

区分	入賞	名号	生年月日	農協	市町村	出品者名
未経産	1部 優等5席	YMB ブラック サム ギブソン	H26.9.18	新岩手	一戸町中山	山火 裕司
	3部 優等4席	プロスペリー ハーバート ゴールド ラッキー	H26.4.8	花巻	遠野市上郷町	佐野 茂樹
経産	7部 優等6席	ミス PV アトリー アイ	H25.8.25	新岩手	葛巻町葛巻	八幡 勝幸

(有)コマクサファームが最優秀賞を受賞！



受賞直後の遠藤勝哉氏

公益社団法人中央畜産会が主催する平成27年度全国優良畜産経営管理技術発表会（第55回農林水産祭参加行事）が平成27年11月12日に開催され、「マルチサイトシステム」と題して発表した(有)コマクサファームの代表取締役社長遠藤勝哉さんが最優秀賞を受賞しま

した。

八幡平市の(有)コマクサファームは、父親の遠藤啓介氏が昭和45年に母豚10頭から養豚業を開始し、45年間で母豚1600頭まで規模拡大しました。平成23年に社長に就任した勝哉さんは、4年半の米国留学やIT関係の会社への勤務の経験があり、これが米国の衛生管理手法の導入に生かされました。

その手法は、農場のマルチサイトシステムといわれるもので、豚の成長過程に適合した飼養管理が可能となるように生育に応じて豚舎を分散する方法です。繁殖、離乳、肥育の施設をそれぞれ分けて衛生管理を徹底することにより疾病リスクを軽減させ、飛躍的に農場の生産実績を向上させています。また、農場運営を支える従業員のモチベーション向上のため、農場ごとに話し合いを重ねながら生産目標を設定し、目標の達成度を評価

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

今までもこれからも。「生命の未来」のために尽くしたい。

小田島商事株式会社

プレミックス工場 0198-26-4726 (㈹) 家畜衛生食品検査センター 0198-26-5375 (㈹) 大館(営)、横手(営)、青森(営)、古川(営)、山形(営)、酒田(出)、福島(営)、旭川(営)、札幌(営)、帯広(営)、釧路(出)

<動物用医薬品・ワクチン・プレミックス・器具機材>

本社 〒025-0311花巻市鉢町66番地 TEL 0198-26-4151 (㈹)
花巻(営) 0198-26-4700 (㈹) 八戸(営) 0178-34-2284 (㈹)
大船渡(営) 0192-26-4740 (㈹)

した報酬制を取り入れています。

一方、地域の稻作農家と飼料用米生産供給契約を結び、全量を買い上げて肥育豚に給与しているほか、出荷豚の一部に自家菜園で生産した杜仲茶を粉碎して給与したブランド豚「杜仲茶ポーク」を地産地消食材として地元観光施設へ供給する取組も行っています。

惣菜製造技術共励会(発表会)が開催されました

岩手県食肉事業協同組合連合会並びに岩手県食肉消費対策協議会主催の食肉惣菜創作発表会が11月18日に盛岡市上田公民館で開催されました。

この発表会は、国産食肉を主材料とした創造性にあふれた惣菜づくりを競うことにより、食肉販売店での惣菜の開発利用することを目的とするものです。

当日は、20名の応募者の中から書類審査で選ばれた10名が、国産食肉を含め2千円以内の材料を使用し、日ごろ鍛えた調理技術を駆使して、制限時間内に惣菜を完成させようと腕を奮っていました。

4名の審査員により、惣菜として味・工夫・アイデア等に加え、普及性や販売店で商品化できるかどうかをポイントとして審査が行われ、いずれも素晴らしい惣菜ができあがりました。最優秀賞には、一関市の菊池広美さんの「やわらか~い鶏さんとろ~り芋々ソース」が選ばれ、12月5日に東京で開催される全国大会に代表として参加しました。

また、優秀賞には紫波町の高橋ノリ子さんの「わんこ入り・肉ブラザース(牛・豚)」が選ばされました。



発表会での国産食肉を活用した創作惣菜づくりの様子
(お肉を美味しく加工することにより食肉消費拡大が期待されます。)

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

- 共進会用馬・乳牛用頭絡手綱・馬衣・乳牛用新型牛衣・
肉牛用牛衣
- 牛馬手入用毛ブラシ
・根ブラシ・金ぐし
- 普通乗鞍・ウエスタン鞍・ボニー用鞍等乗馬具・駕馬具一式・畜犬具
- 電気工事用革ケース・カバン・ズック製袋カバン・リュックサックバンド・安全帯
- せんてい鉄ケース他造園工具ケース類 ●その他特別御注文のカバン等承って居ります

今回の受賞について勝哉さんは、「農場運営のために、様々なネットワークを活用して改善してきたことが、結果として今回の受賞に結びついたと思っています。今後はTPPにより厳しい経営環境になることが予想されるが、どの様な条件下であっても経営継続できるよう頑張っていきたい。」と話していました。

最優秀賞「やわらか~い鶏さんとろ~り芋々ソース」の紹介



炊飯器で調理した塩麹漬けの柔らかい肉を里芋と山芋のソースで味わいます。

«レシピ»

1 材料

- 鶏肉(胸)皮なし480g、里芋250g、山芋50g、パプリカ(赤、黄、オレンジ)各1/4、そのほか水菜、レタス、ルッコラを適宜使用
調味料A(塩麹: 大さじ4、はちみつ: 大さじ1、にんにく(すりおろし): 小さじ1)
調味料B(麹味噌: 大さじ1、砂糖: 大さじ1、みりん: 小さじ2)

2 作り方

- ① ビニール袋に鶏肉とAを入れ、一晩おく。
 - ② ①の塩麹をさっと洗い流し、水気をふきとる。
ラップを広げて、形を整えながらきっちり巻く。両端もしっかりと止める。
 - ③ 炊飯器の釜に熱湯を入れ、②を入れ保温のスイッチを入れて50分おく。
 - ④ 里芋と山芋は、やわらかく茹でて、フードプロセッサーにかけます。
 - ⑤ ④とBを混ぜ合わせてソースを作ります。
パプリカは、食べやすい大きさに切り、さつとボイルします。
 - ⑥ ②を薄くスライスします。フードパックに彩りよく盛りつけます。
- ※ 色々な鍋で試みましたが、温度変化があるため炊飯器の保温がいちばん温度が安定していました。

創業109年品質第一手造りの店
岩手県指定店 塩釜馬具店

盛岡市大沢川原2丁目2の32 TEL 019-622-5393 (労働福祉会館隣)

第2回牛飼い女子会・女性リーダー研修会開催

県内各地から牛飼い女子71名のほか関係機関・団体の職員を合わせ約150名を集めて第2回牛飼い女子会・女性リーダー研修会が、平成27年12月11日(金)に盛岡市つなぎ温泉のホテルで開催されました。

この研修会は、肉牛経営と酪農経営に携わる牛飼い女子ネットワーク会員等が一堂に会して、飼養管理技術などの情報交換することにより、女性の一層の経営参画を推進し、女性目線による畜産経営の活性化や生産拡大につなげようと開催されたものです。

研修会は、牛飼い女子グループ8組織による活動状況の報告、牛飼い女子ネットワーク会員2名による事例発表(農場紹介)のほか、出席者全員が参加してのワークショップ形式での意見交換が行われました。進行役など研修会の運営も全て女性が行い華やかな雰囲気の中で進行されました。

ワークショップでは「魅力ある“牛飼い”的すがた」をテーマに、女性ならではの牛飼いの工夫や子育てとの両立を成し遂げた体験談など、畜種や年代を越えて活発な話し合いがもたれました。ワークショップの最後には、参加者全員が一つの



熱の入った意見交換の様子

輪となり感想や今後の決意を発表しあうなど、熱気溢れる研修会となりました。

◆牛飼い女子グループ (8組織)

地域	グループ名等
八幡平	八幡平和牛女子倶楽部(肉用牛繁殖経営)
岩手	いわてまち紅娘会(肉用牛繁殖経営)
紫波	いわて中央牛愛女子会(肉用牛繁殖・肥育経営)
北上	ビーフレディスキッタかみ(肉用牛繁殖・肥育経営)
奥州	奥州金ヶ崎モーモーレディスの会(肉用牛繁殖・肥育経営)
宮古	田代おじょ会(酪農)
久慈	ミルクレディース(酪農)
一戸	奥中山酪農女子会(酪農)

◆事例発表 (農場紹介) 2名

肉用牛繁殖経営 佐々木 生さん(奥州市)
酪農経営 中嶋 瞳さん(一戸町)
(経営支援部)



は、口蹄疫の発生も経験した地域です。講演の内容から、そうした経験が生かされ、種々の場面での家畜伝染病対策が整備されているようでした。特に、印象に残ったのは、同業者や行政機関との連携でした。自社食鳥処理場が移動制限区域内に入ったことによる影響を最小限とするため、他社処理場での処理や処理時間の延長、さらには、移動制限区域内食鳥処理場の再稼動など、本病の発生からわずか4日間の中で進めたというものでした。

本病については、発生させない対策が第一ですが、万が一の時に備え、日頃から発生時の食鳥処

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

家畜改良事業団では、牛凍結精液の他、全国的な評価が高まっている体外受精卵(IVF卵)、発情周期の同調鈍性発情・卵巣停止に効果を発揮するイージーブリード、凍結精液の保存容器(MVE社製)を取り扱っております。ご利用についてのお問い合わせ・パンフレットのご請求は、盛岡種雄牛センターまでお願い致します。



一般社団法人 家畜改良事業団盛岡種雄牛センター

〒028-4134 岩手県盛岡市玉山区大字下田字柴沢301-5
TEL 019-683-2450 FAX 019-683-1334 <http://liaj.or.jp/morioka/>

理についてもシミュレーションを行い、本県においても、事前に行政機関や同業者との間でそれら

を情報共有し、備えておくことが大事だと気づかされた講習会となりました。（家畜衛生部）

川又紀元氏が農事功労者表彰を受賞

平成27年11月6日に開催された平成27年度岩手県農業委員会大会で、当協会推薦の川又紀元さん（JA新しいわて理事）が農事功労者表彰を受賞しました。

川又さんは、昭和38年に奥中山開拓畜産農業協同組合に人工授精師として就職して以来、種雄牛の能力の把握に努め、地域の乳牛改良に尽力したほか、自らも中核的酪農経営者として改良に積極的に取り組み、地方や全日本のホルスタイン共進会で多くの受賞歴があります。平成6年から平成15年までは岩手県ホルスタイン改良同志会会长、平成9年には東北地区ホルスタイン改良協議会の初代会長を歴任するなど、本県のみならず国内の乳牛改良にご尽力されました。

川又さんが熱意を傾けた「岩手県ブラック＆ホワイトショウ」は、岩手県畜産協会ホルスタイン

種の部に匹敵する規模での開催が継続しており、意欲的な県内酪農青年の研鑽の場となっています。

また、平成13年から奥中山農業協同組合理事、平成14年からはいわて奥中山農業協同組合理事を経て、平成14年6月から平成20年4月まではいわて奥中山農協の組合長として、地域酪農の振興はもとより、地域農業・農村の確立に取り組んでこられました。

この度の受賞を心からお慶び申し上げるとともに、益々のご健勝をお祈りいたします。



受賞した川又紀元氏
(会場の県民会館玄関にて)

畜産の研究 (102)

飼料用トウモロコシ栽培における土壤中交換性カリ含量に応じたカリ施用量と堆肥によるカリ代替効果～土壤中の肥料成分を活かし施肥コスト削減～

1 背景とねらい

化学肥料価格は世界的な穀物需要の増加により高騰を続け、20kg袋の高度化成肥料価格はここ10年で1,000円以上値上がりし、1.5倍程となっています。一方、岩手県の飼料用トウモロコシ畑では堆肥施用による土づくりが行われた結果、肥料成分の蓄積が進み、岩手県農業研究センター環境部が実施したモニタリング調査では、全ての圃場で土壤中交換性カリ含量*が土壤改良目標値の20mg/100gを満たしていました。

そこで、カリの効率的な施肥法を検討するため、土壤中交換性カリ含量に応じた施肥量と飼料用トウモロコシの収量の関係について試験を行い、新たな知見が得られましたので紹介します。

* 土壤中交換性カリ含量とは、土壤から作物に供給されるカリウム量の指標として、一般的に利用される診断指標です。

2 調査概要

品種は本県では早生品種にあたるLG3520を用いました。飼料用トウモロコシの生育にとって、カリ以外の肥料成分が不足することがないように、窒素とリン酸は標準の倍量 (N30kg/10a, P₂O₅120kg/10a)を元肥として施用しました。窒素は尿素 (N46%)、リン酸は過磷酸石灰 (P₂O₅17.5%)、カリは塩化カリ (K₂O60.5%) を用いました。また、収穫は黄熟期に行いました。

- 試験1はカリ無施肥条件においても収量が確保できる土壤中交換性カリ含量を明らかとするため、2013年、2014年の2か年、標高250m黒ボク土の畜産研究所内圃場及び標高350m黒ボク土の滝沢市内の7圃場（土壤中交換性カリ含量14.8mg～40.3mg/100g）においてカリ無施肥栽培を行いました。
- 試験2は堆肥による化学肥料代替効果を明らか

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



価格安定事業を通して
畜産経営のお手伝い。

公益社団法人 岩手県農畜産物価格安定基金協会

〒020-0024 岩手県盛岡市菜園一丁目4番10号 第二産業会館2階

TEL 019-651-9634 FAX 019-624-5727

ホームページ: <http://www.isop.ne.jp/iwnkikin/>

とするため、2014年、標高250m 黒ボク土の畜産研究所内圃場（交換性カリ含量16.5mg/100g）で行いました。試験区は化学肥料区（カリ10kg/10a）、堆肥代替区（堆肥のカリ肥効率を90%と仮定し、化学肥料区と同量となるように現物当たりカリ0.46%の堆肥を2.5t/10a施用）を設けました。

3 調査結果

(試験1)

カリ無施肥条件では、土壤中の交換性カリ含量が高いほど、トウモロコシの乾物収量も増加しました。岩手県早生品種目標収量の2,000kg/10aを上回るのは概ね30mg/100g以上の場合でした（図1）。

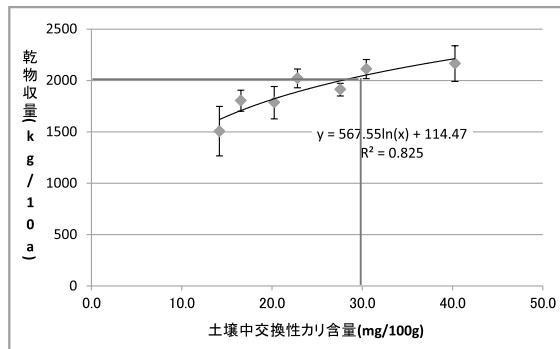


図1 カリ無施肥条件下での土壤中交換性カリ含量と乾物収量の関係

カリ無施肥条件下で、土壤中の交換性カリ含量は1年間で5~13mg/100g減少しました（図2）。

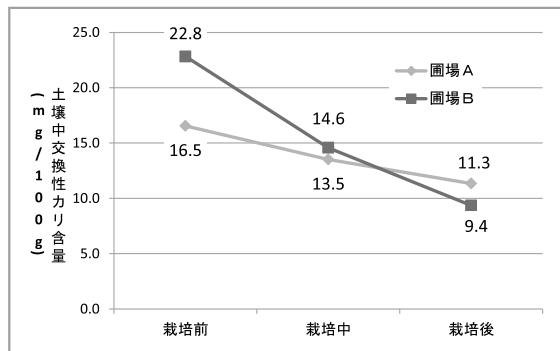


図2 各圃場毎のカリ無施肥で栽培した場合の土壤中交換性カリ含量の推移

(試験2)

10kg/10aのカリ施肥を行う場合、堆肥でカリ施肥を行った方が、化学肥料で施肥したものと比べ初期生育、乾物収量とも優れました（図3）。

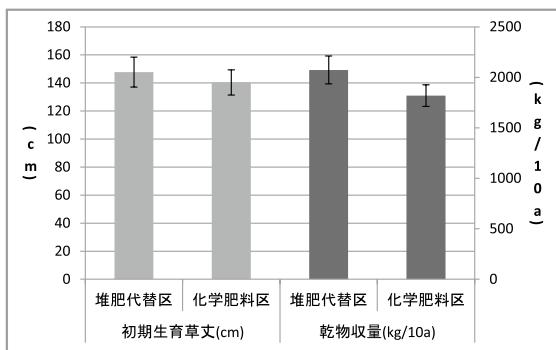


図3 カリを堆肥で代替した場合の初期生育と乾物収量

4 まとめ

今回得られた試験結果をもとに、土壤中交換性カリ含量に応じたカリ施肥法をまとめたものが表1になります。

土壤中 交換性 カリ含量 (mg/100g)	土壤改良のための 堆肥施用量 (kg/10a)	カリ施肥のための 堆肥施用量 (kg/10a)	化学肥料施用量 (kg/10a)	備考
0~20 ^{※1}	3,000	-	10	
20~30	-	3,000以内 10~堆肥由来のカリ量 ^{※2}	10~堆肥によるカリ施肥 100%代替も可能	
30~	-	3,000以内 (0も可)	0	無カリ栽培が可能 ただし、毎年苦しくは 隔年毎の土壤分析が必要

※1 飼料用トウモロコシ栽培におけるカリの土壤改良目標値は20mg/100g

※2 堆肥由来のカリ量は、堆肥のカリ含量と10aあたり施用量及び肥効率を掛け合わせ試算する

表1 土壤中交換性カリ含量に応じたカリ施肥法

試験1の結果から、土壤中交換性カリ含量が30mg/100gを上回っている場合にはカリ無施肥栽培も可能となります。カリ無施肥栽培を行うと土壤中交換性カリ含量が1年間で5~13mg/100g減少することから、土壤中交換性カリ含量が30mg/100g以上でカリ無施肥栽培を行う場合には2年に1度は土壤分析を行い、土壤中交換性カリ含量を確認する必要があります。

土壤中交換性カリ含量が20~30mg/100gの場合には通常施肥（10kg/10aのカリ施肥）か、又は試験2の結果から、堆肥による化学肥料100%代替も可能です。標準的なカリ施用量を、堆肥の施用により供給されるカリと化学肥料から供給されるカリの合計量で施用することも可能です。

土壤中交換性カリ含量が20mg/100gを下回る場合には、堆肥施用（3,000kg/10a）は土壤改良のため必要となり、さらに収量確保のためには化学肥料によるカリ施肥（10kg/10a）も必要となります。○本研究は農林水産省委託プロジェクト研究「低コスト・省力化・軽労化技術等の開発」によって実施したものです。

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

○草地造成地用に
草地484号 14-28-14

○カリ過剰対策に
草地NP260号 12-6-0-5

○苦土の補給に
草地211号 20-10-10-5

草地NP420号 14-12-0-6

豊かな大地を育む

B.B.▲肥料

くみあい肥料株式会社

〒025-0312 花巻市二枚橋第5地割146番地 TEL0198-26-3313 FAX0198-26-3316

畜産技術情報報(52)

分娩看視の省力化 パート2

「牛温恵（ぎゅうおんけい）」という便利なモノをご存知ですか？

体温センサーを分娩予定牛の腔内に装着する（写真1～3）ことで、分娩前に牛の体温が低下することを察知し、「分娩開始前24時間前」、「一次破水時」に携帯電話・スマートフォンにメール通報してくれる便利な機器です。携帯電話の電波が届くところであればどこでも設置可能です。

現在、全国約520農場で活用され、日々その数が増えているところです。本州では主に黒毛繁殖農家の導入事例が多いですが、北海道では酪農家の導入数が多いそうです。



写真1 膜内に装着する体温センサー

白い棒状のものが体温センサーで、装着している黒いものはセンサーが膜内から脱落しないようにするストッパーです。



写真2 装着器具にセットした体温センサー



写真3 体温センサーの牛への装着

分娩情報をメール通報で取得（写真4）することで、分娩見逃しによる分娩事故の防止だけではなく、分娩予定時間には牛舎近くでの作業を組み入れるなど分娩前後のスケジュール管理にも役立ちます。

ぎりぎりの労働力で飼養管理されている方、近くの空牛舎を使って低コストに増頭したいけど管理の目が行き届きにくくなると悩んでいる方にもお薦めです。

また、実家の牛舎から離れたところに住んでいて、牛舎まで通勤されている方で導入を検討している事例もあるようです。

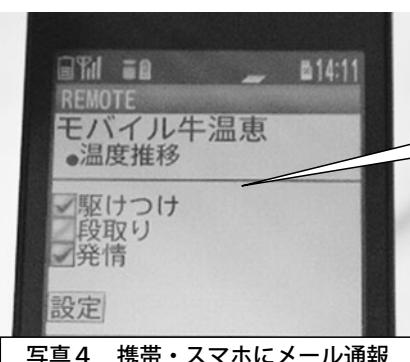


写真4 携帯・スマホにメール通報

段取り通報 → 分娩約24時間前を知らせる通報

駆けつけ通報 → 一次破水時を知らせる通報

設置事例 繁殖母牛（35頭規模）

※体温センサー6台使用

初期費用	約500,000円
通信費用	約9,000円

高い！と思われるかもしれません、子牛1頭を分娩事故で失うことを考えれば十分に元がとれます！

前号で紹介した分娩看視カメラと併用して牛温恵で分娩予定時間を把握し、あとはその時間に自宅でカメラを使ってじっくり観察という使い方も可能です。

この牛温恵、デモ機の1か月貸し出しもやっているそうなので興味のある方は申し込んではいかがでしょうか。最寄の普及センターにご相談下さい。（中央農業改良普及センター）

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

小ロットのオンデマンド印刷から
大量商業印刷まで

各種印刷・ドキュメント処理・アンケート調査支援



小松総合印刷株式会社

岩手県盛岡市鉢屋町15-4 TEL (019) 624-1374 FAX (019) 623-6719
E-mail:mail@komatsu-gp.com URL: http://www.komatsu-gp.com

家畜の保健衛生 (103)

子牛の呼吸器病を予防しましょう

冬は、人と同じで牛も風邪をひきやすくなる季節です。特に、牛呼吸器病症候群(BRDC)と呼ばれる複合感染症を発症した子牛は死亡率が高く、回復した場合でも多くは発育不良となり、多大な経済的損失をもたらします。適切な飼養管理を行って呼吸器病を防ぎ、寒い冬を乗り越えましょう！

○ 牛呼吸器病症候群(BRDC)は、次の①から④までの流れで発症！

① ストレスによる免疫力低下

離乳、移動、群編成、密飼い、換気不良、飼料切り替え、寒暖差等のストレス要因の存在により免疫力が低下

② 病原体の1次感染

牛RSウイルス、牛伝染性鼻気管支炎(IBR)ウイルス、牛ウイルス性下痢(BVD)ウイルス、牛パラインフルエンザウイルス3型(PI-3)やマイコプラズマの感染

③ 病原体の2次・3次感染

マンヘミア、パストレラ、ヘモフィルス等の細菌やマイコプラズマの感染

④ 牛呼吸器病症候群(BRDC)発症

○ どんな症状？

発熱、咳、鼻水、呼吸速迫といった風邪症状から、重症化すると起立不能、哺乳困難、虚弱等が見られ、牛舎内の他の子牛に（時には母牛にも）短期間で症状が拡がります。

○ 病気を予防し、まん延させないための管理は？

① 清潔で暖かい環境

子牛が生まれたら、体をよく拭いて被毛を早く乾かしましょう。また、子牛に直接風が当たると、体温の低下とともにエネルギー不足となり増体が悪くなります。つい立てを設置するほか、保温ランプやカウジャケット等を利用し、子牛を寒さから守りましょう。また、汚れた敷料は病原体の温床であるとともに、アンモニアの発生源になります。敷料の交換や換気をこまめに行いましょう。

② 毎日の健康観察と早期受診

病気の発見が遅れると、重症化するばかりか、治療に時間がかかります。特に生後3か月頃までに風邪をこじらせてしまうと、その後の発育に影響して多大な経済的損失につながります。飼養牛は毎日健康観察し、風邪症状を発見した時は直ちに獣医師の診察を受けましょう。また、牛舎消毒や発症牛の隔離飼養によりまん延を予防しましょう。

③ 適切なワクチン接種

生後1か月を過ぎた子牛には、牛5種混合や牛6種混合ワクチン等の呼吸器病予防ワクチンを接種し

ましょう。また、妊娠中の母牛に接種することで、生まれてくる子牛の呼吸器病を予防できるワクチンもあります。ワクチンは、元気な子牛に育てるために必要です。かかりつけの獣医師に相談し、適切なワクチンを接種しましょう。（中央家畜保健衛生所）

平成27年12月和牛子牛市場成績（税込）

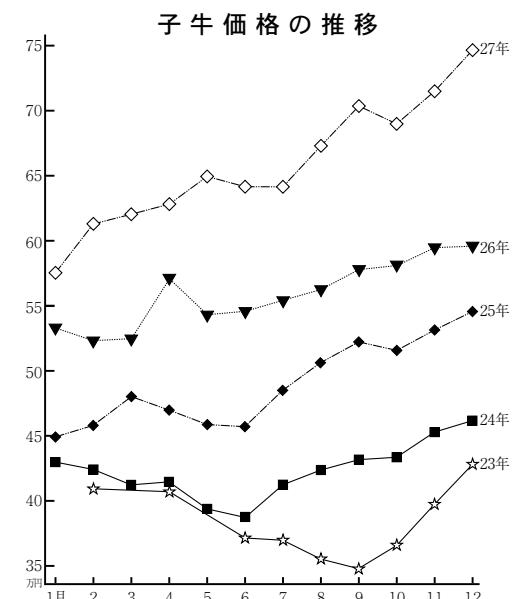
(全農岩手県本部)

市場 (月日)	上 場 地	場 域	性 別	頭 数	最 高 (円)	最 低 (円)	平 均 (円)	平均 体 重	kg当 単 価
県南 12/9 (木)	胆 氣	江 仙	♀	142	997,920	493,560	687,177	282	2,440
			♂	183	950,400	516,240	787,804	320	2,465
			計	325	997,920	493,560	743,838	302	2,455
県南 12/10 (木)	磐 井	波 巻	♀	127	999,000	502,200	664,965	274	2,428
			♂	185	1,055,160	450,360	799,667	314	2,550
			計	312	1,055,160	450,360	744,837	297	2,504
中央 12/16 (水)	紫 巖 花 連	波 巻	♀	132	777,600	476,280	684,262	278	2,465
			♂	198	963,360	402,840	789,649	305	2,587
			計	330	963,360	402,840	747,494	294	2,541
中央 12/17 (木)	宮 古 北 中 久 良 改 良 C	中 山 慈 良	♀	163	901,800	496,800	688,232	274	2,516
			♂	230	1,007,640	492,480	796,298	303	2,628
			計	393	1,007,640	492,480	751,477	291	2,584
中央 12/18 (金)	滝 澤 八 幡 玉 岩 葛	平 山 手 巻	♀	144	955,800	454,680	678,668	267	2,546
			♂	4	798,120	698,760	758,700	320	2,371
			計	376	1,007,640	454,680	744,450	284	2,621
合 計			♀	708	999,000	454,680	681,161	275	2,479
			♂	4	798,120		758,700	320	2,371
			計	1,024	1,055,160	402,840	791,754	306	2,584
				1,736	1,055,160	402,840	746,574	294	2,543

* 平成27年度の中央市場上場順は、次のとおりです。

(前年 3日目→1日目、1日目→2日目、2日目→3日目)

注) 平成27年度も全農和牛改良Cは2日目の上場となりますが、前年実績は3日目に含まれております。(4月のみ前回実績も3日目に含む)



平成27年12月岩手県内指定家畜市場取引成績

公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会

区分	指 定 肉 用 子 牛		
	頭 数	金 領	平均価格(1頭当たり)
黒毛和種	1,212	897,259,680	740,313
ホルスタイン種(雌を除く)	1	150,120	150,120
交雑種・乳	2	643,680	321,840

(注) : 金額、平均価格は消費税込み